

2024 年度第 5 回核兵器廃絶市民講座

核兵器のない世界をめざして

日 時:12 月 2 日(月)

会 場:長崎原爆資料館ホール&オンライン(Zoom ウェビナー)

テーマ:今、核問題にどう挑むか 戦争被爆から 80 年を前にして

18:00~18:05 開会あいさつ

吉田 文彦

RECNA センター長

18:05~19:00 講演

今、核問題にどう挑むか 戦争被爆から 80 年を前にして

講師

ダン スミス [Dan Smith]

ストックホルム国際平和研究所(SIPRI)所長

進行

吉田 文彦

RECNA センター長

19:00~19:20 質疑応答(会場・オンライン)

19:20~19:30 受講証明証授与式・閉会挨拶

調 漸

核兵器廃絶長崎連絡協議会会長

講師 プロフィール



ダン スミス(Dan Smith)

ストックホルム国際平和研究所(SIPRI)所長

40年にわたり、安全保障、紛争、平和に関する研究・執筆活動を行う。

4年間、国連平和構築基金アドバイザリーグループに在籍し、うち2年間は議長を務めた。(2010年～2011年)

2014年から2017年まで、マンチェスター大学の平和・紛争学部の非常勤教授を務める。

SIPRIに着任する前は、ロンドンを拠点とする平和構築NGO、インターナショナル・アラートの事務局長(2003年～2015年)、オスロの国際平和研究所の所長(1993年～2001年)を務めた。

ストックホルム国際平和研究所(SIPRI)

平和と安全保障に関する世界有数のシンクタンク。毎年、世界の軍備や軍事予算、紛争状況などに関する年次報告書を刊行しており、世界の核弾頭数の推計を示している。2024年の報告書でスミス所長は「私たちは今、人類史上最も危険な時にいる」との危惧を示した。



吉田 文彦

(RECNA センター長・教授)

1955年京都市生まれ。東京大学文学部卒、朝日新聞社入社。2000年より論説委員、論説副主幹。その後は、国際基督教大学(ICU)客員教授、米国のカーネギー国際平和財団客員研究員など。主な著書は、『核解体』『証言 核抑止の世紀』『核のアメリカ』。大阪大学にて博士号(国際公共政策)取得。